



①「おとし」と言われる畳床を切り落とす作業。同じ広さの部屋でも、実はすべて微妙に違うため、オーダーメイドのように部屋に合う畳を作ります。やり直しができない最も緊張する瞬間です ②「四角(よすみ)」の仕上げ具合で、畳屋さんの力量や仕事に臨む姿勢が分かるそうです ③畳制作に必要な道具類。右下の包丁はもともとすべて同じ大きさ。長い間、研ぎながら使い4分の1ほどの大きさに ④父であり師匠である誠喜さんと



人、物、技、場所などを選び出して紹介するコーナー「ぴかいち」

生涯、畳職人でありたい

第二十七回技能グランプリ【畳制作】第二位

佐々木 崇しゅうさん
(古川地域)

寒さと静けさをまとった作業場の中に響く、シユコ、シユコ、シユコという小気味よい音。畳職人佐々木崇しゅうさんの手に握られた専用の包丁が、畳床たたみどのわらを切り落とす音です。畳のサイズや形を決める数ミリ単位の繊細な作業でありながら、失敗が一切許されない「おとし」と言われる一発勝負の重要な工程です。

明治三十年代から百年以上続く老舗の畳店に生まれ、子どものころから畳に触れて育ちました。十九歳で父親である誠喜さんに弟子入りして技術の習得に励み、仙台の職業訓練校畳科で理論を学んで畳技能士となりました。

「機械化が進み、畳床の材料も発泡スチロールが主流になりつつある今、市内外各地からわらを集め、手作業で

畳を制作することにこだわっている。ひと縫い、ひと縫い気持ちと自信を込めて作った畳なので、長く使ってほしいし、わらを提供してくれた農家の皆さんにも決して恥じない仕事をした」と話します。

平成二十五年二月、千葉県で開催された「第二十七回技能グランプリ」に、二度目の宮城県代表として出場しました。

一度目は、審査員をはじめ、多くの同業者の鋭い視線が突き刺さる独特なプレッシャーの中での作業であり、初出場ということもあって、前日は一睡もできず、結果は惨敗だったそうです。

大きな期待とともに、関係者から盛大に送り出してもらった後ろめたさ、入賞者とその他の参加者との扱われ方

の違いが悔しくて、絶対にこの雪辱を果たしたい。そんな思いから志願しての出場でした。

「今回は、楽しいという気持ちも出てきて、場の空気にのまれることもなかった。緊張を強いられ評価を受ける場は、誰しも望むものではない。しかし、職人として高みを目指す者にとって、意識を高く持ち続けるための素晴らしい機会だった」と振り返ります。

結果は見事全国第二位に輝き、同時に、大きな自信と誇りを手にしました。

「生涯、畳職人でありたい」という強い覚悟。「出られるならもう一度技能グランプリに出たい」という気概。三十五歳の佐々木さんの言葉の端々から、次代の担い手が着実に育っていることを実感させられました。

あらゆる建設関連職種従事者の国民健康保険 広告

1人親方・個人事業所(5人未満)

- 健康保険料本人額 14,700円 ●介護保険料 1人 2,000円
- 6人以上免除(但し、20歳～64歳の男性を除きます)
- 特定健診無料/傷病手当金他手厚い給付

※1人親方労災保険取り扱いしております。

まずはお電話を下さい! 古川建設業組合 宮城県建設業国民健康保険組合

☎0229-23-7390

春彼岸セール 広告

2014年3月25日迄

お仏壇、仏具、墓参用品、お墓参り用生花、多数取り揃えております。

株式会社 北川/大崎市古川鶴ヶ塚字鶴田155-1
ハートホール溪雲/大崎市古川北町1-9-5
ハートホール田尻/大崎市田尻字太子堂99-1
ハートホール 検索 http://www.hearthall.com

☎0120-342423 365日24時間 対応 事前相談承ります(無料)

アパマンショップ全国ネットワークで理想のお部屋へナビします 広告

アパマンショップ古川駅前店

宅地建物取引業:宮城県知事免許(12)1000号(社)宮城県宅地建物取引業協会(株)全国宅地建物取引業保証協会 東北地区不動産公正取引協議会加盟

http://www.yoitochi.com 〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通2丁目6番16号

株式会社 古川土地 TEL.0229-23-8484

FURUKAWA-TOCHI ☎0120-2-8484-2(携帯・PHSからも通話可)

創業 昭和47年 不動産と建設の総合力で地域に貢献いたします。